

キャラクター名
諏訪 水葵 (すわ みずき)

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	高校生
	キュマイラ					
オプション			年齢	16	性別	女
覚醒	忘却	衝動	妄想	初期侵食率	48 %	
出自	安定した家庭	経験	記憶喪失	邂逅	保護者	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	4	1	0			5	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	1	0	0			1	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
混沌なる者の槍	白兵	5r		12		2種類以上のシンドロームのエフェクトを組み合わせた場合ダイスに+3個
拒絶の一撃	白兵	8r	7	12		引き寄せ1回、強制移動(4m)が2回発生 侵食9
水神の封牢				6d10		水の茨

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
応急手当てキット	
スマホ	
お菓子の詰まった袋	
財布	
ウェポンケース	
デモンズシード	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
傍らに立つ影	P	N		
家族	P 憧憬	N 嫉妬		
自身のアバター	P 信頼	N 不安		
シィ	P 友情	N 不安		
赤嶺良輔	P 連帯感	N 不安		
紫音 零次	P 連帯感	N 疎外感		
彼岸 滯	P 連帯感	N 無関心		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
CR<ウロボロス>	3	2	Xジャー					
効果:								
吹き飛ばし	2	3	Xジャー	武器	単体	対決		
効果: [Lv*2]mの強制移動、離脱も可								
原初の赤<斥力の槌>	2	3	Xジャー	視界	単体	対決		
効果: [Lv*2]mの強制移動、離脱も可								
原初の黄<氷の茨>	6	3	セットアップ	至近	自身	自動成功		
効果: 自身の居るエンゲージから離脱する場合[LVD]のダメージ								
原初の白<時間凍結>	1	5	インシアブ	至近	自身	自動成功	80%	
効果: インシアブでメインプロセスを行う、行動済みでも可 HP20消費 1S1回								
傍らに立つ影<妖の招き>	3	3	Xジャー	20m	単体	対決		
効果: 対象を自身の居るエンゲージまで引き寄せる 1シーンLv回								
原初の紫<縮地>	3	3	オート	視界	単体	対決		
効果: シーンの好きな場所へ移動、シナリオLv回								
原初の黒<時の棺>	1	12	オート	視界	単体	自動成功	100%	
効果: 判定を自動失敗させる、1シナリオ1回								
イゾトカ<ディメンジョンゲート>	1	3	Mジャー	至近		自動成功		
効果: どこでもドア								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

幼気な印象の強い高校生、明るく人懐こい性格、辛いものが嫌い
過去の経験がきっかけで精神的に不安定であり、その影響で幼さが目立つ
雰囲気割に頭の回転は早い方で、支援を受けながらも一人暮らしをできる程度にはしっかりしている
自身のアバターに"ボス"と名前をつけて呼んでおり、家族と似たような扱いをしている、流石に一般人の前では出さない
記憶喪失であり、9歳より前の記憶がない
現在は本人の強い希望で施設には入らず一人暮らしを続けている

1、推奨ロイス: 少女 推奨感情: 庇護/猜疑心
カヴァー/ワークス: 自由/自由
あなたは犬崎市で活動するオーヴァードだ。その日、あなたは家に帰るとしっかりと占めていた箸の鍵が開いているのに気づく。敵襲か、不審者か、警戒しながら家に入るあなたを一人の男と一人の少女が待ち構えていた。そして男はこの少女を保護して欲しいと突拍子もない事を言い出した。